

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針等>

「私たちは安心・安全な肉用牛を生産し、時代にあった確かな牛(さつま福永牛)づくりをする」を経営理念とし、そのために、安定した資源の確保に努めるほか、生産・販売における省資源・省エネルギーや、社員がやりがいをもって働ける環境整備にも努めており、これらの取組を継続・発展させることで、SDGsの実現を目指していきます。

<SDGs達成に向けての重点的な取組み及び指標>

三側面	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	家畜排せつ物の適正な処理	環境に配慮し、堆肥化において乳酸菌発酵飼料を生成する(バイオバランス投入) 前年比2%増の処理実施
<input checked="" type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済	オーガニック(有機)畜産への移行	家畜飼料を自社生成する。(主にトウモロコシを育成) 2023実績なし。2026年までに実施。
<input type="checkbox"/> 環境 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 経済	肥育環境に適応する生産安定技術の普及と労働環境の整備	IT技術による生産安定の確保(ユーザー利用研修会の実施による生産技術の向上) 2023研修未実施。2026年までに実施。

<SDGs達成に向けてのパートナーシップ>

畜産経営を通じて地域社会に貢献するため、地元のさつま町役場企画政策課が行う「希望輝くさつま町SDGs推進宣言」活動などに積極的に参加・協力するほか、社員が地域のボランティア活動に参加しやすいよう、フレキシブルな休暇制度の整備に取り組んでいる。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。

○ SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係る進捗状況(※更新の場合のみ。)

登録状況:第 期登録(登録年月日: 年 月 日)

<SDGsに関する重点的な取組み状況、前期の指標及び実績>

三側面	取組の状況	前期の指標	実績
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済			
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済			
<input type="checkbox"/> 環境 <input type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 経済			

- ・「登録状況」を記載してください。
- ・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。